

日向東臼杵広域連合財政事情の公表

【はじめに】

日向東臼杵広域連合では、財政運営がどのような状況にあるのかを皆さんに知っていただくため、年に2回「財政事情」を公表しています。

今回は令和6年度決算の状況について、そのあらましを説明いたします。

【令和6年度決算について】

令和6年度の歳入総額は10億9,112万9千円、歳出総額が10億6,564万3千円、歳入歳出差引額は2,548万6千円となっています。翌年度へ繰り越すべき財源はありませんので、実質収支額は同額の2,548万6千円となり、そのすべてを基金に積み立てしています。

令和6年度歳入歳出の決算について、前年度と比較したものが＜表－1＞です。

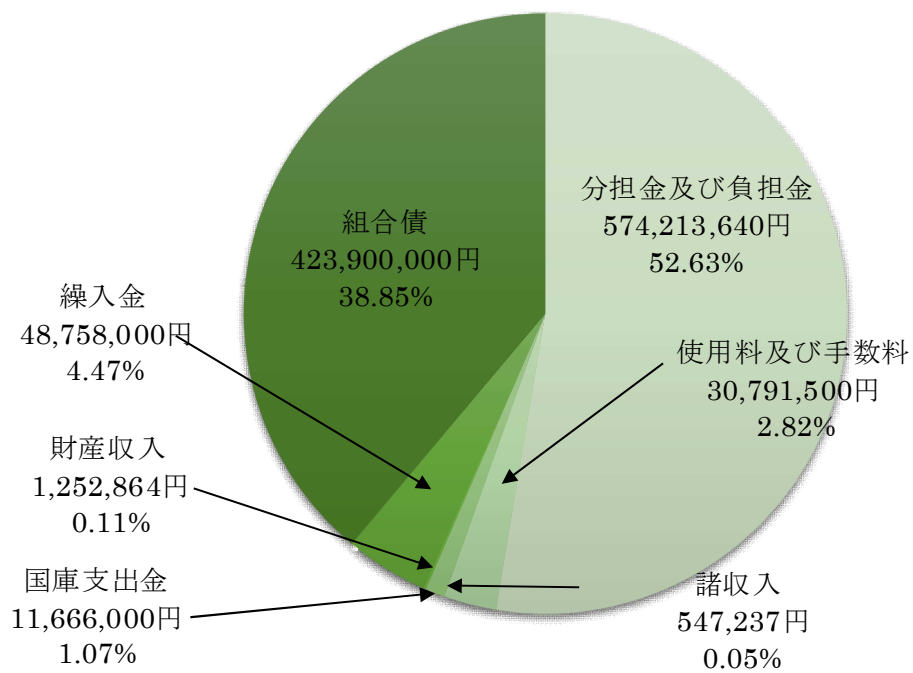
令和6年度を前年度と比較すると、歳入総額で4億5,126万3千円（70.5%）の増、歳出総額で4億6,727万5千円（78.1%）の増となりました。

＜表－1＞収支の状況

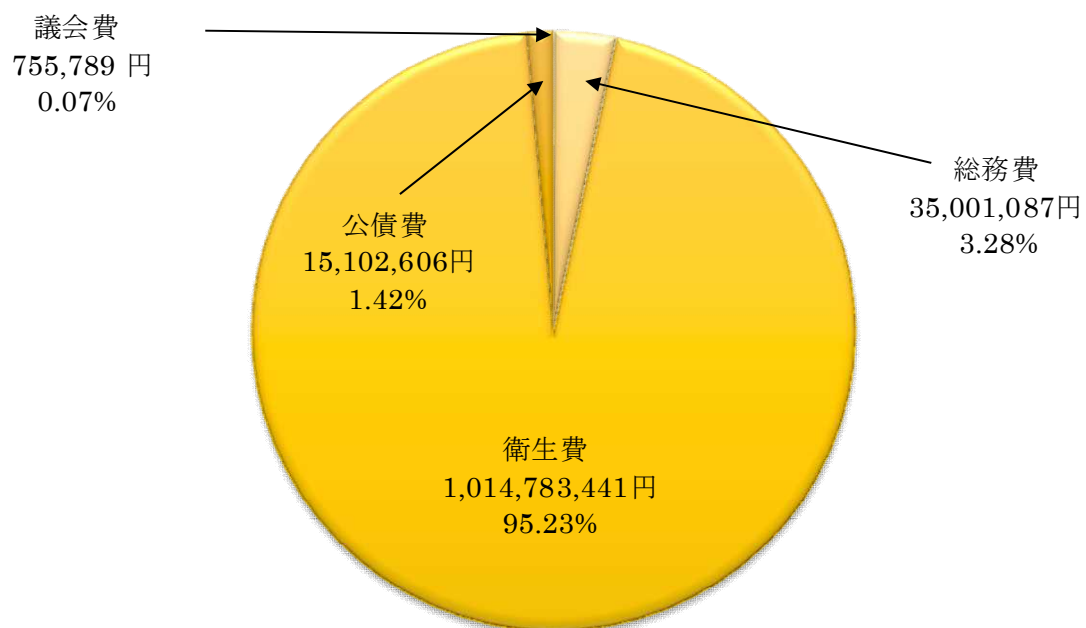
（単位：千円・%）

区 分	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	増減額	増減率
歳 入 総 額	1,091,129	639,866	451,263	70.5
歳 出 総 額	1,065,643	598,367	467,275	78.1
歳 入 歳 出 差 引 額	25,486	41,499	△16,012	△38.6
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0
実 質 収 支 額	25,486	41,499	△16,012	△38.6

【歳 入】



【歳 出】



1 歳入決算状況について

令和6年度歳入総額10億9,112万9千円を科目別、自主財源・依存財源別に分けたものが＜表－2＞です。依存財源の「国庫支出金」1,167万円は次期広域最終処分場の建設にむけたものです。また「組合債」4億2,390万円は清掃センターの基幹的設備改良事業に伴い新たに借入れを行いました。自主財源の主なものとしては、「分担金及び負担金」があります。まず、分担金は構成市町村（1市2町2村）が定められた割合に応じて負担するもので、5億6,490万1千円となっています。また、負担金は931万3千円で、主に清掃センターの基幹的設備改良工事を行った際の起債償還に対して、地方交付税が一定の割合で算入されるものです。

使用料及び手数料は、斎場施設使用料で、3,079万2千円となっています。前年度と比べ、火葬件数が42件の減になったこと及び令和7年3月分の使用料については4月になって確定することから次年度収入とする見直しを行ったため、387万6千円の減となりました。

＜表－2＞歳入決算比較表 （自主財源と依存財源の割合）

（単位：千円・％）

区 分		令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
		決算額	構成比	決算額	構成比		
自主財源	分担金及び負担金	574,214	87.6	602,761	94.2	△28,547	△4.7
	使用料及び手数料	30,791	4.7	34,668	5.4	△3,877	△11.2
	財産収入	1,253	0.2	106	0.0	1,147	1,082.1
	繰入金	48,758	7.4	2,100	0.3	46,658	2,221.8
	諸収入	547	0.1	231	0.1	316	136.8
	小計	655,563	100	639,866	100	15,697	2.5
依存財源	国庫支出金	11,666	2.7	0	0.00	11,666	皆増
	県支出金	0	0	0	0.00	0	－
	組合債	423,900	97.3	0	0.00	423,900	皆増
	小計	435,566	100	0	0.00	435,566	皆増
合 計		1,091,129	100	639,866	100	451,263	70.5

2 歳出決算状況について

【歳出決算目的別比較】

歳出決算を目的別に分類し、前年度と比較したものが＜表－３＞です。

増減額の大きい費目は、衛生費と公債費です。衛生費は、維持補修費が1,260万4千円の減となりましたが、人件費が790万7千円、扶助費が24万円、物件費が2,240万1千円、補助費が1,022万7千円、清掃センターの基幹的設備改良事業等により普通建設事業費が4億1,886万4千円、積立金が3,325万円の増となり、前年度と比べ4億8,028万5千円の増となりました。公債費は、清掃センターの基幹的設備改良工事時に借入れた平成25年度組合債の償還が、令和5年度で終了したことに伴い減となりました。

＜表－３＞歳出決算(目的別)比較表

(単位：千円・％)

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議 会 費	756	0.1	808	0.1	△52	△6.4
総 務 費	35,001	3.3	32,893	5.5	2,108	6.4
衛 生 費	1,014,783	95.2	534,498	89.3	480,285	89.9
公 債 費	15,103	1.4	30,168	5.1	△15,065	△49.9
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	1,065,643	100.0	598,367	100.0	467,276	78.1

【歳出決算性質別比較】

歳出決算を性質別に分類し、前年度と比較したものが＜表－４＞です。

義務的経費は、人件費が、人事異動及び一般廃棄物最終処分場の日向市事務事業加入により職員が1名増となったことにより給料、共済費など、918万8千円の増となりました。扶助費は人事異動による児童手当支給対象者の増により24万円の増となりました。また公債費は、清掃センターの基幹的設備改良工事時に借入れた平成25年度組合債の償還が、令和5年度で終了したことに伴い、1,506万5千円の減となりました。これに伴い、義務的経費全体としては563万7千円の減となりました。

次に、投資的経費は、斎場施設において火葬炉設備の熱損傷及び老朽化による取替工事を実

施したため、294万5千円の増となりました。また清掃センターにおいては、経年劣化による能力低下が著しい設備機器を更新するための基幹的設備改良工事等により4億1,591万9千円の増となり、投資的経費全体としては、4億1,886万4千円の増となりました。

次に、その他の行政経費として、派遣職員給与負担金、最終処分場施設利用負担金などの補助費等が、987万5千円の増、光熱水費や燃料費・業務委託料などの物件費が清掃センターの燃料代が増えたことにより需用費が248万1千円の増、清掃センターの維持管理業務委託料が増えたことや財務書類作成業務を委託したこと等により委託料が688万6千円の増、ダンプ売却後新たにリース契約したため使用料が242万4千円の増となったことにより、物件費全体として1,170万9千円の増となりました。また、各施設の維持補修費が、78万5千円の減、積立金が3,325万円万円の増となり、これに伴いましてその他の行政経費全体としては5,404万9千円の増となりました。

＜表－４＞歳出決算(性質別)比較表

(単位：千円・％)

区 分		令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
		決算額	構成比	決算額	構成比		
義務的経費	人件費	60,984	5.7	51,796	8.7	9,188	17.7
	扶助費	240	0.1	0	0.0	240	皆増
	公債費	15,103	1.4	30,168	5.0	-15,065	-49.9
	小計	76,327	7.2	81,964	13.7	-5,637	-6.9
投資的経費	普通建設費	497,561	46.7	78,697	13.1	418,864	532.2
	小計	497,561	46.7	78,697	13.1	418,864	532.2
その他の行政経費	物件費	326,493	30.6	314,784	52.6	11,709	3.7
	維持補修費	16,423	1.5	17,208	2.9	-785	-4.6
	補助費等	73,839	6.9	63,964	10.7	9,875	15.4
	積立金	75,000	7.0	41,750	7.0	33,250	79.6
	小計	491,755	46.1	437,706	73.2	54,049	12.3
合 計		1,065,643	100.0	598,367	100.0	467,276	78.1

3 財産・組合債・一時借入金の状況

広域連合では、日向地区斎場東郷霊苑及び清掃センターの建物やこれらの敷地の一部となっている土地をはじめ自動車等の財産を所有しています。

これらの財産の状況は、下記のとおりです。

なお、普通貨物自動車(ダンプ)については、令和6年度に売却し、リースに変更しました。

1. 公有財産

(1) 土地（地積）

(単位：㎡)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
行政財産	清 掃 セ ン タ ー	0	0	0
	日 向 地 区 斎 場 東 郷 霊 苑	1,698	0	1,698
普通財産	そ の 他 の 施 設	25,740	0	25,740
合 計		27,438	0	27,438

(2) 建物（延面積）

(単位：㎡)

区 分	木 造			非木造			延面積計		
	前年度末 現 在 高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現 在 高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現 在 高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
清 掃 センター	0	0	0	4,246	0	4,246	4,246	0	4,246
日向地区 斎 場 東郷霊苑	513	0	513	1,159	0	1,159	1,672	0	1,672
そ の 他 の 施 設	8	0	8	175	0	175	183	0	183
合 計	521	0	521	5,580	0	5,580	6,101	0	6,101

2. 物 品

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
普通貨物自動車	1 台	-1 台	0 台
合 計	1 台	-1 台	0 台

3. 基金

(1) 財政調整基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末 現 在 高	備 考
現 金	41,834	3,490	45,324	
計	41,834	3,490	45,324	

(2) 一般廃棄物最終処分場施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末 現 在 高	備 考
現 金	38,105	59,385	97,490	
計	38,105	59,385	97,490	

(3) 火葬場施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末 現 在 高	備 考
現 金	96,910	30,419	127,329	
計	96,910	30,419	127,329	

(4) ごみ処理施設整備基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末 現 在 高	備 考
現 金	335,310	△25,553	309,757	
計	335,310	△25,553	309,757	

4 組 合 債

ごみ処理施設建設事業費の財源の一部に充てるため、国などから長期にわたり資金を借り入れています。この借入金を組合債といいます。

前回の清掃センター基幹的設備改良工事時に借り入れた平成 26 年度組合債の償還が、令和 6 年度で終了したのですが、令和 6 年度から 8 年度にかけての清掃センター基幹的設備改良工事時に借入れた令和 6 年度債により、令和 6 年度末現在高は、4 億 2,390 万円となりました。

(単位：千円)

区 分		令和 5 年度末 現在高 A	令和 6 年度末 発行額 B	令和 6 年度 償還元金額 C	差引現在高 D (A + B - C)
政 府 資 金 (財政融資資金)	ごみ処理 施 設	15,080	423,900	15,080	423,900
合 計		15,080	423,900	15,080	423,900

5 一時借入金

一時借入金は、一時的に資金不足になった時に金融機関から借り入れをするものですが、令和 6 年度は借り入れを行っておりません。